

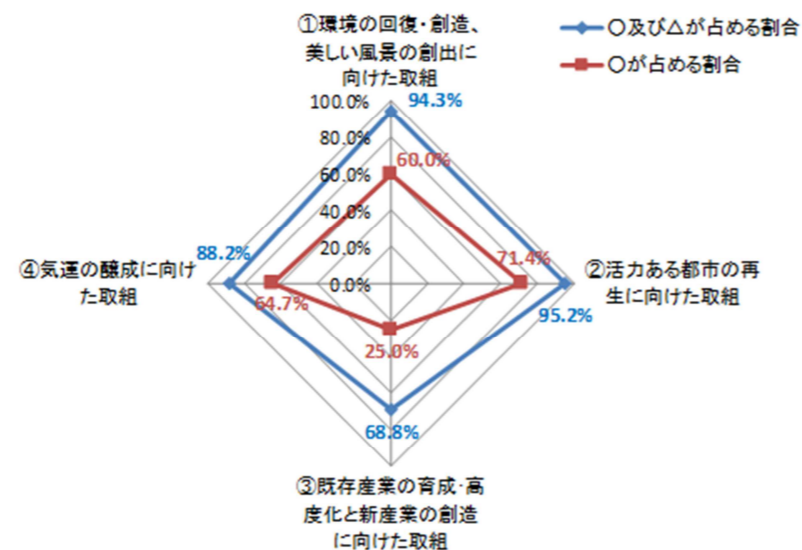
# 尼崎 21 世紀の森づくり行動計画改訂の方向性について

## 改訂の方向性

### 尼崎 21 世紀の森構想の中間総括

現行の行動計画の 4 つの取組に関して【○】及び【△】が占める割合は、94.3%、95.2%、68.8%、88.2%と継続に向けて課題はあるものの、概ね全体的に進展が見られる。

取組状況	内容
○	取組が順調に進んでいるもの(取組が完了したものを含む。)
△	取組が進んでいるが、継続に向けて課題があるもの
×	取組があまり進んでいない、または休止状態のもの



### 改訂の視点

#### 視点 1

着実に成果を上げている 4 つの取組方針を今後も推進

#### 視点 2

具体的な活動に結びついていない項目等の見直し

#### 視点 3

社会経済情勢の変化や新たなニーズ等を踏まえた見直し

## 改訂の骨子 (素案)

### 現行の行動計画 (旧)

1. 尼崎 21 世紀の森構想とは
2. 尼崎 21 世紀の森づくり協議会

1. 行動計画とは
2. 尼崎 21 世紀の森づくり協議会の役割
3. 行動計画の枠組み
4. 森構想推進のための取組
5. 短期的取組メニュー
6. 短期的取組シート

1. 取組みと尼崎 21 世紀の森構想との関連表
2. 尼崎 21 世紀の森づくり取組イメージ (短期)
3. 行動計画改訂の検討経過
4. 「尼崎 21 世紀の森づくり協議会」設置要綱

### 改訂素案 (新)

1. 尼崎 21 世紀の森構想
2. 尼崎 21 世紀の森づくり協議会
  - 協議会組織の見直しに伴い、4 つの部会に関する内容を削除し、新たな協議会組織の内容を追加

1. 行動計画の趣旨
2. 行動計画の実施体制
  - 協議会組織の見直しに伴い、新たな協議会組織の役割を記載
3. 行動計画の枠組み
  - 新たな目標年度の設定に伴い、短期～長期の時間軸の区分を削除 (移動)
  - (削除)
  - (削除)

1. 森構想の中間総括
2. 改訂の視点

1. 改訂の趣旨
2. 目標
3. 取組方針
4. 目標年度
5. 取組の評価と見直し

1. 森構想推進のための取組 (変更)

- (削除)
  - (削除)
  - (削除)
1. 「尼崎 21 世紀の森構想の中間総括」報告書 (平成 28 年 3 月)
  2. 「尼崎 21 世紀の森づくり協議会」設置要綱

尼崎 21 世紀の森構想

行動計画

改訂行動計画の基本方針など  
行動計画の改訂・

参考資料

現行の行動計画（旧）

①環境の回復・創造、美しい風景の創出に向けた取組

取組	活動項目	活動内容				
A 先導整備地区における森づくり	ア 森づくりの実践	1 尼崎の森中央緑地の森づくり（「つくる」「まもる」「つかう」）				
		2 (仮)末広緑地・4,000㎡の森づくり：参画と協働による緑地づくりの第一歩として				
		3 丸島地区下水処理場(2,000㎡)での暫定的な森づくり				
		4 丸島地区の森づくり(「つくる」「まもる」「つかう」)				
		5 フェニックス事業用地の森づくり(「つくる」「まもる」「つかう」)				
B みどり(森)の多面的機能を活用したまちづくりの実践	イ 1,000haにおける“森づくり戦略”の検討	6 行動計画推進のためのワークショップ等の開催 7 生物多様性保全の研究 8 森づくりにおけるアダプティブマネジメント(適応的管理)の手法の確立				
	ウ みどりのネットワーク(骨格)形成	9 のじぎく兵庫国体に向けた美しいまちづくり 10 河川・運河の緑化活動 11 街路樹の緑化活動				
	エ 身近なみどりの保全・創出を通じた良好なまちなみ景観と地域コミュニティづくり	12 学校でのみどりづくり 13 民有地(工場・住宅地)のみどりの豊かなまちづくり 14 遊休地や低・未利用地の暫定的利用の仕組みづくり				
	オ みどり(森)づくりを通じたまちの“らしさ”の形成	15 尼の“みどり文化”発掘・再生・発信 16 エコライフスタイルの実現				
	カ みどり(森)づくりを通じた、安全・安心のまちづくり	17 園芸福祉の実施 18 緑化による防災カアップのまちづくり				
	キ 尼崎の水辺原風景復元	19 あの海でもう一度泳ぎたい…生きものが住める川と海辺の復元				
	C 森づくりを支える循環型のしくみづくり	ク 水、土壌、種子・苗の準備と活用	20 森づくりのための水資源の循環利用 21 循環型の土壌づくり 22 循環型の苗・種子づくり～リ・ジェネラル～ 23 木質バイオマス資源利用の調査・研究・実施			
			D 森づくりの輪を広げる	ケ 人材の育成・組織の育成	24 モデル地域の視察や勉強会、ワークショップの実施 25 苗づくり・土づくりの体験プログラムの実施 26 森づくりアドバイザーの養成 27 維持管理に携わるためのしくみづくりの検討 28 既存ボランティア団体との連携 29 水質、土壌、生物、植生などの調査・学習 30 小中高大学でのみどり学習の実施 31 コミュニティビジネスによる緑化資材の調達	
					コ PR・イベント実施	32 森づくりに携わる人の輪の拡大
					サ 情報の蓄積・活用の仕組みづくり	33 森づくりを後生に伝えるアーカイブ(文書庫)の仕組みづくり 34 森づくりの効果を検証するための現況及び今後のデータ観測、収集 35 GISを使った情報図づくり

※表中の■は、削除した活動項目および活動内容を示す。

改訂素案（新）

1 環境の回復・創造、美しい風景の創出に向けた取組

取組	活動項目	活動内容			
A 先導整備地区における森づくり	ア 森づくりの実践	1 尼崎の森中央緑地の森づくり 2 丸島地区の森づくり 3 フェニックス事業用地の森づくり			
		B みどり(森)の多面的機能を活用したまちづくりの実践	イ 1,000haにおける“森づくり戦略”の検討	4 行動計画推進のためのワークショップ等の開催 5 生物多様性保全の研究 6 森づくりにおけるアダプティブマネジメント(適応的管理)の手法の確立	
			ウ みどりのネットワーク(骨格)形成	7 河川・運河の緑化活動 8 街路樹の緑化活動	
エ 身近なみどりの保全・創出を通じた良好なまちなみ景観と地域コミュニティづくり	9 学校でのみどりづくり 10 民有地(工場・住宅地)のみどりの豊かなまちづくり 11 遊休地や低・未利用地の暫定的利用の仕組みづくり				
オ <b>安心して子育てのできる森づくり</b>	<b>12 尼崎の森中央緑地における森を活かした子育ての推進</b>				
カ みどり(森)づくりを通じたまちの“らしさ”の形成	13 尼の“みどり文化”発掘・再生・発信 14 エコライフスタイルの実現				
キ みどり(森)づくりを通じた安全、安心のまちづくり	15 緑化による防災カアップのまちづくり				
C 森づくりを支える循環型のしくみづくり	ケ 水、土壌、種子・苗の準備と活用	16 尼崎の水辺原風景復元 17 森づくりのための水資源の循環利用 18 循環型の土壌づくり 19 循環型の苗・種子づくり～リ・ジェネラル～ 20 木質バイオマス資源利用の調査・研究・実施			
		D 森づくりの輪を広げる	コ 人材の育成・組織の育成	21 モデル地域の視察や勉強会、ワークショップの実施 22 苗づくり・土づくりの体験プログラムの実施 23 森づくりアドバイザーの養成 24 維持管理に携わるためのしくみづくり 25 既存ボランティア団体との連携 26 水質、土壌、生物、植生などの調査・学習 27 小中高大学でのみどり学習の実施	
				サ PR・イベント実施	28 森づくりに携わる人の輪の拡大
				シ 情報の蓄積・活用の仕組みづくり	29 森づくりを後生に伝えるアーカイブ(文書庫)の仕組みづくり 30 森づくりの効果を検証するためのデータ観測、収集 31 GISを使った情報図づくり

※表中の色付き文字は新たに追加した、もしくは修正した活動項目および活動内容を示す。

現行の行動計画（旧）

②活力ある都市の再生に向けた取組

取組	活動項目	活動内容			
人々の暮らしや活動を盛り込んだ地域の将来像づくり	ア 地域の状況や既存の計画の把握、歴史の学習など、情報の共有・蓄積	1 まちあるきによる地域の状況の把握			
		2 既存の計画や歴史の学習			
		3 情報の整理、蓄積(データベース化)			
	イ 生き活きた人々の暮らしや活動が展開できるようなまちの空間づくり	①工場を含めたまちの景観づくりの検討	4 工場緑化の推進に向けたしくみの検討		
			5 沿道景観づくりに向けたまちづくり		
			6 水辺を活かしたまちづくりに関する取組の検討		
		②水辺の再生・水質の改善に向けた検討	7 水質浄化・水循環に向けた検討		
			ウ 環境配慮型の新しい暮らしや活動の提案・実践	①環境にやさしい交通システム及びアクセスの検討	8 臨海地域へ行きやすくなるようなアクセスの検討
					9 環境にやさしい交通システム(LRT、低公害車等)の検討
				②エコライフ・省エネルギー型ライフスタイルの検討	10 再生利用可能な環境にやさしい「森のエネルギー」の検討
	11 地域内で発生する廃棄物のリサイクルに向けた検討				
	12 環境にやさしい行動の実践、普及、啓発				
地元住民、市民、事業者、行政などの主体がまちづくりに参加できるプログラムづくり	エ 地元住民、地縁組織、工場、企業、行政など、各種主体の連携づくり	13 地元住民、既存まちづくり団体との連携			
	オ まちづくりを担う人材の発掘	14 道路・緑地における維持管理活動(アドプトプログラム)の検討			
	カ 地域内の環境を活用した生活文化の創出、発信	15 まちづくりアドバイザーの養成			
		16 産業遺産を活用したまちづくりの検討			
	キ 先導整備地区のまちづくりへの参画・協働	17 事業予定地や低・未利用地の一時利用によるソフト面でのにぎわいづくり			
		18 尼崎の森中央緑地の利活用			
		19 産業まち交流拠点、産業の育成・支援拠点におけるまちづくり			
		20 丸島地区におけるまちづくりと利活用			
		21 フェニックス事業用地におけるまちづくりと利活用			

※表中の■は、削除した活動項目および活動内容を示す。

改訂素案（新）

2 活力ある都市の再生に向けた取組

取組	活動項目	活動内容			
人々の暮らしや活動を盛り込んだ地域の将来像づくり	ア 地域の状況や既存の計画の把握、歴史の学習など、情報の共有・蓄積	1 まちあるきによる地域の状況の把握			
		2 既存の計画や歴史の学習			
		3 情報の整理、蓄積(データベース化)			
	イ 生き活きた人々の暮らしや活動が展開できるまちの空間づくり	①工場を含めたまちの景観づくり(工場緑化、沿道景観形成、色彩計画等)	4 工場緑化の推進に向けたしくみづくり		
			5 沿道景観づくりに向けたまちづくり		
			6 水辺を活かしたまちづくりに関する取組の実施		
		②水辺の再生・水質の改善に向けた取組	7 水質浄化・水循環の取組の検討・実施		
			ウ 環境配慮型の新しい暮らしや活動の提案・実践	①環境にやさしい交通システム及びアクセスの実現	8 臨海地域へのアクセスの改善
					9 環境にやさしい交通システム(低公害車等)の導入
				②エコライフ・省エネルギー型ライフスタイルの実践	10 再生利用可能な環境にやさしい「森のエネルギー」の利用
	11 地域内で発生する廃棄物のリサイクルの検討・実施				
	12 環境にやさしい行動の実践、普及、啓発				
地元住民、市民、事業者、行政などの主体がまちづくりに参加できるプログラムづくり	エ 地元住民、地縁組織、工場、企業、行政など、各種主体の連携づくり	13 地元住民、既存まちづくり団体との連携			
	オ まちづくりを担う人材の発掘	14 まちづくりアドバイザーの養成			
	カ 地域内の環境を活用した生活文化の創出、発信	15 産業遺産を活用したまちづくり			
		16 事業予定地や低・未利用地の一時利用によるソフト面でのにぎわいづくり			
	キ 健康・福祉、スローライフを実現する森の利活用	17 尼崎の森中央緑地や運河を活用した健康づくりの推進			
		18 尼崎の森中央緑地の利活用と森構想エリアへの拡大			
		ク 先導整備地区のまちづくりへの参画・協働	19 丸島地区におけるまちづくりと利活用		
			20 フェニックス事業用地におけるまちづくりと利活用		

※表中の色付き文字は新たに追加した、もしくは修正した活動項目および活動内容を示す。

現行の行動計画（旧）

③既存産業の育成・高度化と新産業の創造に向けた取組

取組	活動項目	活動内容
A 森と産業が共生するまちづくりの推進	ア 産業遺産等の資源を活用したまちづくりの推進	1 産業遺産等について調べ、学ぶ
		2 産業まちづくりの輪を広げるための仕組みをつくる
		3 産業都市としてのアイデンティティを育む
	イ 工場内、敷地際などの緑化の検討	4 工場緑化について調べ、学ぶ
		5 工場緑化推進の仕組みをつくる
	ウ 環境の回復・改善方策の検討	6 地域環境について調べ、学ぶ
		7 森を活かした「グリーン系産業」の仕組みをつくる
		8 幅広い環境技術、環境要素に展開する
B 森を活かした産業活性化の仕掛けづくり	エ 新たな環境・エネルギー産業の振興	9 環境・エネルギー産業について調べ、学ぶ
		10 環境・エネルギー産業の振興の輪を広げるための仕組みをつくる
		11 「尼崎EIP(エコ・インダストリアル・パーク)構想」の立案と実践
	オ 研究開発機能の充実・強化の推進	12 研究開発機能について調べ、学ぶ
		13 「研究所ネットワーク構想」の立案と実践
	カ 産業支援の仕組みづくり	14 企業アンケートの実施
		15 産業活性化方策の検討、提案
		16 地域PRと情報発信

改訂素案（新）

3 既存産業の育成・高度化と新産業の創造に向けた取組

取組	活動項目	活動内容
A 森と産業が共生するまちづくりの推進	ア 産業遺産等の資源を活用したまちづくりの推進	1 産業遺産等について調べ、学ぶ
		2 産業まちづくりの輪を広げるための仕組みをつくる
		3 産業都市としてのアイデンティティを育む
	イ 働く人の交流の場の創出	4 <b>みどり(森)の中で憩い、快適に働ける工場コミュニティをつくる</b>
		5 工場緑化について調べ、学ぶ
	ウ 工場内、敷地際などの緑化の推進	6 工場緑化推進の仕組みをつくる
		7 森を活かした「グリーン系産業」の仕組みをつくる
	エ 環境の回復・改善方策の検討・実施	8 幅広い環境技術、環境要素に展開する
9 環境・エネルギー産業について調べ、学ぶ		
B 森を活かした産業活性化の仕掛けづくり	オ 新たな環境・エネルギー産業の振興	10 環境・エネルギー産業の振興の輪を広げるための仕組みをつくる
		11 企業アンケートの実施
	カ 産業支援の仕組みづくり	12 産業活性化方策の検討、提案
		13 地域PRと情報発信

森構想推進の取組

④気運の醸成に向けた取組

取組	活動項目	活動内容
A 構想全体の機運醸成	ア CI(コミュニティ・アイデンティティ)計画の作成	1 CI(コミュニティ・アイデンティティ)計画作成
		2 ニュースレターの作成・配布
		3 ホームページの作成・公開・更新
	イ 広報(PR)計画の作成・実施	4 周知チラシ・ポスター・各種パンフレットの作成、配布
		5 各種PRグッズの作成(外向けの盛り上げツール作成)
		6 外むけ発信型イベントの実施
		7 企業協賛のしくみづくり
	ウ 市民、専門家、企業等、みんなが参画するしくみづくり	8 人材・団体のデータベース化(専門家のアドバイザー登録)
		9 ボランティア登録制度
		10 プラットフォーム(意見・情報交換)の場の機能の確立と運営
B 構想の推進母体としての協議会の組織づくり	エ 情報蓄積・共有のしくみづくり	11 データベースづくり
		12 情報共有のしくみづくり
		13 森づくりの交流の場の開催
	オ 各部会の活動の支援	14 学習会、研修会の開催
		15 協議会ステーションナリーグッズ等の作成
		16 グッズの物販と資金確保
C 尼崎21世紀の森構想を推進する新事業開発	カ 森構想を盛り上げ、浸透させる新規事業展開の企画	17 森構想を盛り上げ、浸透させる新規事業展開の企画・実施

※表中の■は、削除した活動項目および活動内容を示す。

4 気運の醸成に向けた取組

取組	活動項目	活動内容
A 構想全体の気運醸成	ア CI(コミュニティ・アイデンティティ)計画の作成・実施	1 CI(コミュニティ・アイデンティティ)計画の作成・実施
		2 ニュースレターの作成・配布
		3 ホームページの作成・公開・更新
	イ 広報(PR)計画の作成・実施	4 周知チラシ・ポスター・各種パンフレットの作成、配布
		5 各種PRグッズの作成・配布
		6 外むけ発信型イベントの実施
		7 企業協賛のしくみづくり
	ウ 市民、専門家、企業等、みんなが参画するしくみづくり	8 人材・団体のデータベース化(専門家のアドバイザー登録)
		9 ボランティア登録制度
		10 プラットフォーム(意見・情報交換)の場の機能の確立と運営
B 構想の推進のための組織づくり	エ 森構想の先進的取組の普及	11 <b>森構想における先進的取組の他施設等への普及</b>
	オ 情報蓄積・共有のしくみづくり	12 データベースづくり
		13 情報共有のしくみづくり
		14 学習会、研修会の開催
	カ 活動体(森の会議)の支援	15 <b>活動体(森の会議)の運営支援方策の検討・実施</b>
		キ 活動資金の確保に向けた取組

※表中の色付き文字は新たに追加した、もしくは修正した活動項目および活動内容を示す。